

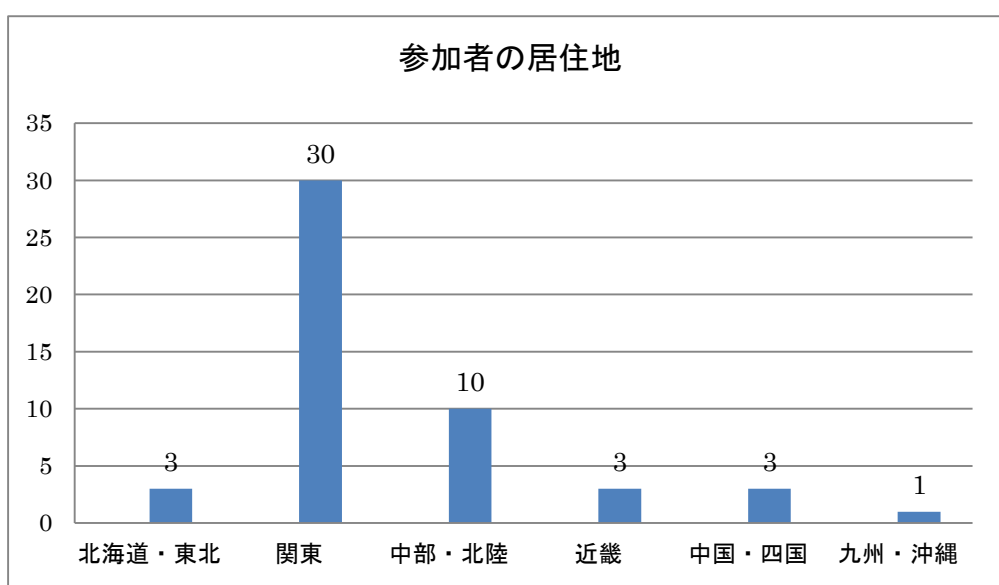
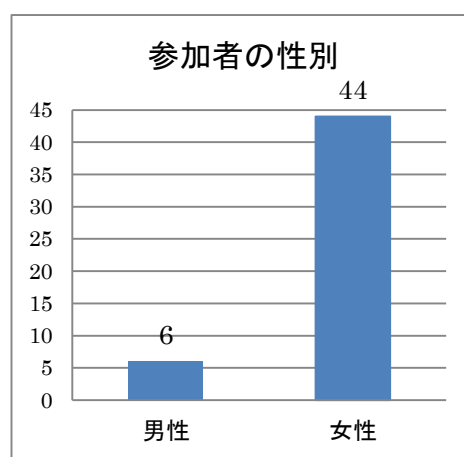
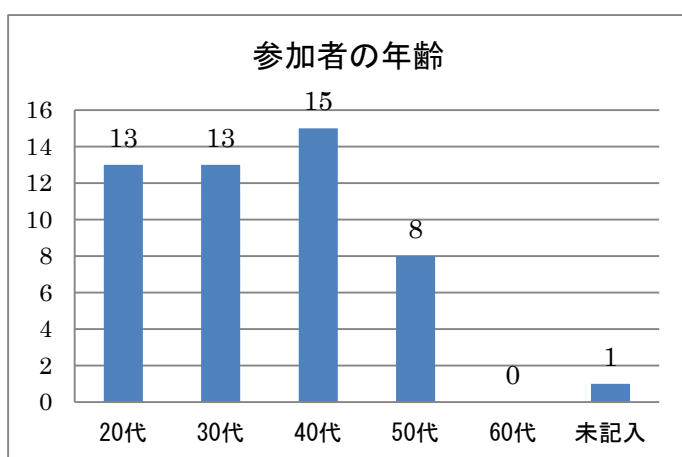
『全国版 子どもの集い・交流会』の参加者アンケート（結果）

全国版 子どもの集い・交流会にご参加いただき、ありがとうございました。

交流会の参加状況やご協力いただきましたアンケートの結果を簡単にまとめさせていただきました。このアンケート結果から、当日参加できなかった方もこんな感じの雰囲気だったんだな…と感じとっていただけると幸いです。（アンケートの回収率は、94.4%でした。）

1. 参加者の概要

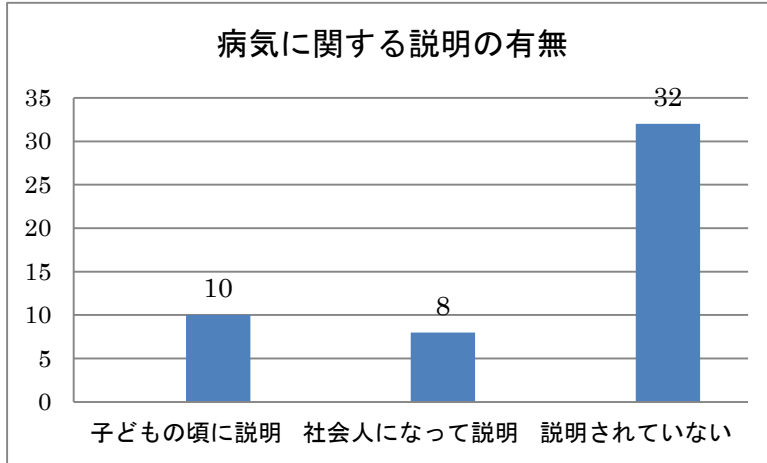
集いには、前で発言していただいた方も含め、子どもの立場の方 54 名にご参加いただきました。当日参加していただいた方の年齢構成、性別、居住地は以下のようになります。



東京開催であったため、関東圏から参加された方が多かったです。北海道～沖縄の各地より多数の方にご参加いただきました。

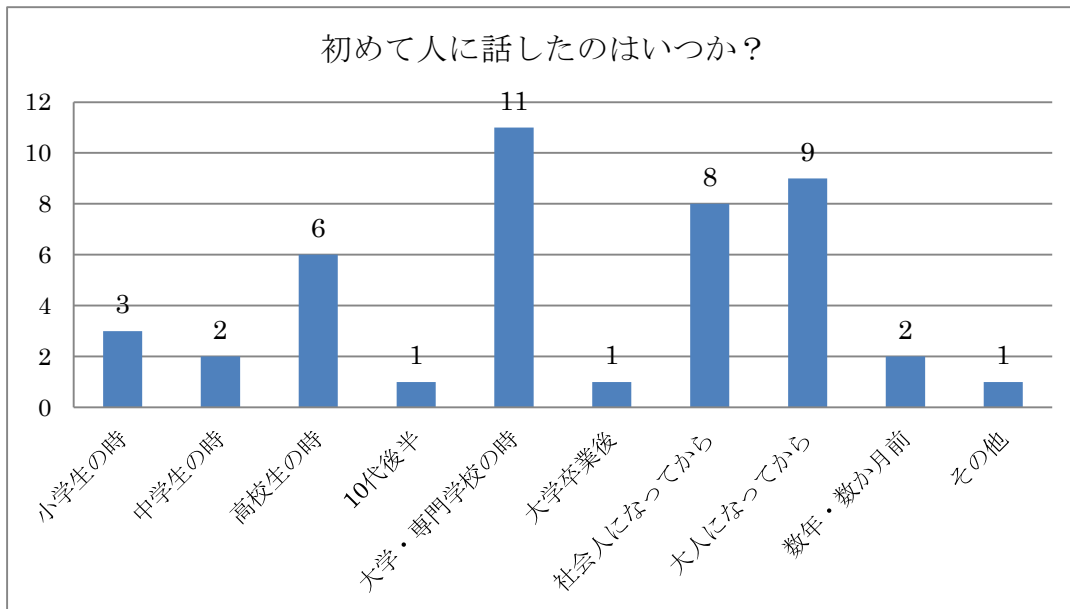
2. 親の病気に関する説明の有無

親御さんの病気（障害）に関する説明の有無は、以下ようになります。説明を受けていない方が、多数（64%）を占めますが、子どもの頃に説明を受けていた方（20%）、社会人になってから説明を受けておられる方もみえました。



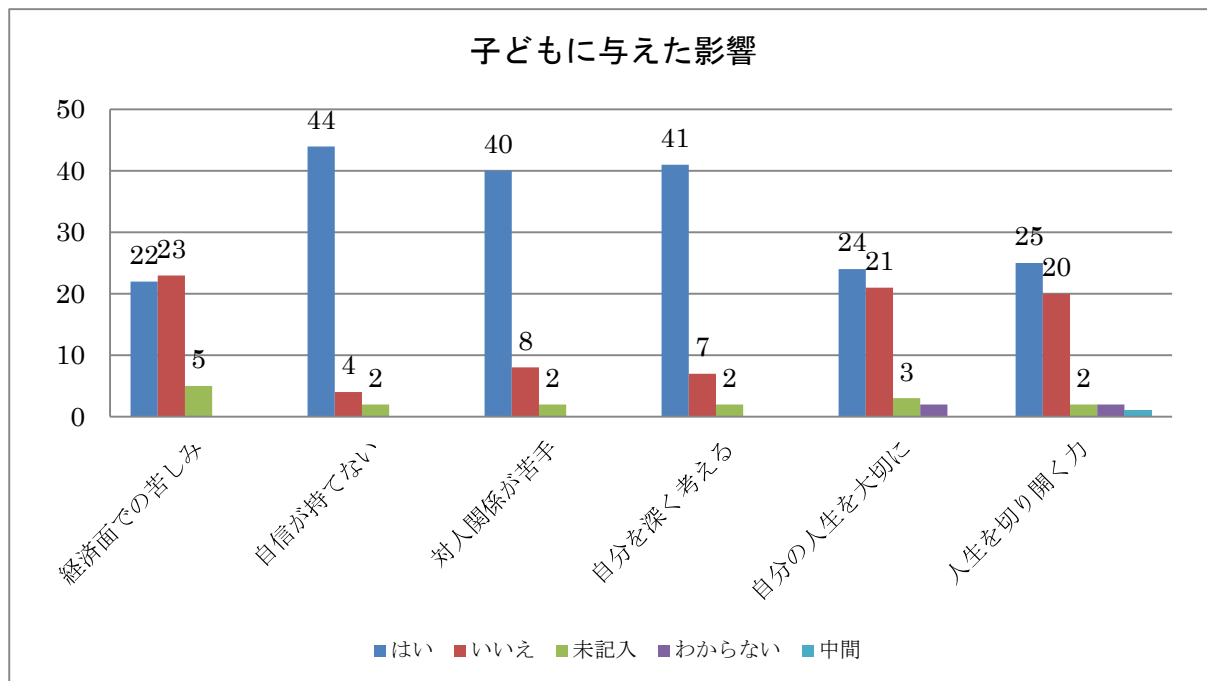
3. 親の障害について話した経験

親御さんの障害について、人に話した経験については、44名（88%）の方が話したことがあると答えられ、人に話した時期は以下のように、高校を卒業し、大学生・社会人以降の方が多く、大人になって（成人されてから）話される方が多かったです。



4. 障害を持つ親御さんとの生活が子どもに与えた影響

精神障がいのある親御さんとの生活が、あなた自身に与えた影響について、項目を挙げ当てはまるか、当てはまらないかを聞かせていただきました。「自信が持てない」、「対人関係が苦手になった」に40人以上の方がはいと答えられましたが、「自分の人生を大切にしようと思った」、「人生を切り開く力がついた」をプラスに変化させておられた方も、約半数おられました。



5. 子どもが求める支援

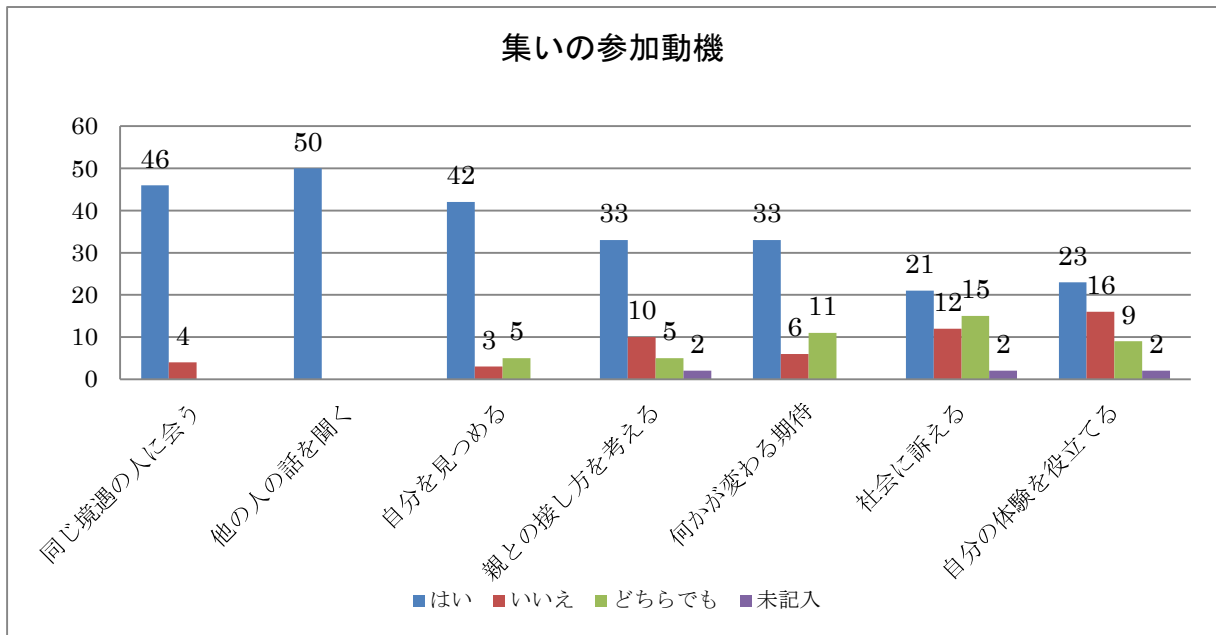
精神障がいのある親と暮らす子どもへの支援として、あれば良いと思うものを選択肢を挙げて0～10の10段階で答えていただきました。

「話を聞いてくれる大人の存在」が9.31と一番高く、次いで高かったのが「病気の親を医療に繋げてくれる人やシステム」であり、子どもの力ではどうすることもできなかったけれど、障害を持つ親御さんを助けたい気持ちを持っていたことが伺えました。

支援内容	平均点
親の障がいについて学べる学習の場	8.65
話を聞いてくれる大人の存在	9.31
子どもの集いのような語りの場	9.04
食事や掃除などの家事援助	7.69
社会資源に関する情報提供	8.92
病気の親を医療に繋げてくれる人・システム	9.21

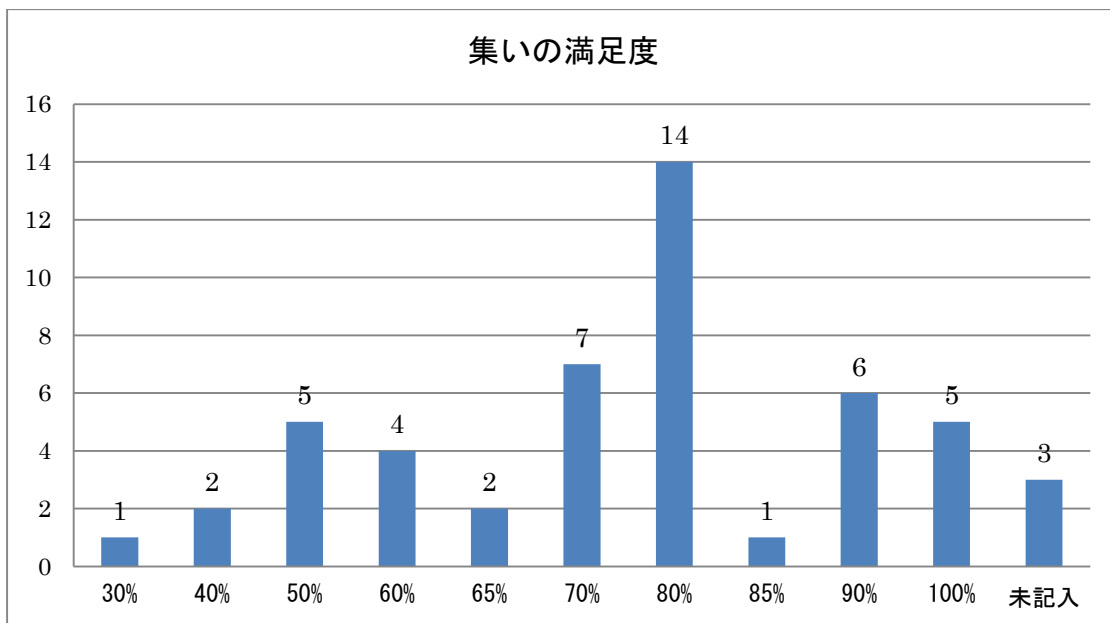
6. 交流会の参加動機

交流会の参加動機を、『同じ境遇の人に会ってみたい』、『他の人の話を聞いてみたい』、『自分自身を見つめる（振り返る機会にしたい）』、『病気の親との接し方を考える機会にしたい』、『参加することで何かが変わる期待がある』、『社会に対して訴えたいものがある』、『自分の体験を役立てたい』の項目をあげ、「はい」・「いいえ」・「どちらでもない」で答えていただきました。



7. 交流会の満足度

子どもの集い・交流会の満足度について 0~100 の数値 (%) でお聞きしたところ、以下のようになりました。平均値は 73.7 でした。



それぞれの点数をつけた理由は、以下のものが多かったです。

30～50%：「一度限りの、その場限りの集いに無理があった」

「話しやすい小グループ形式が良かった。話す機会に乏しく消化不良で終わった」

「各地での集まりにつながる工夫が欲しかった」

「(トークされた方の) 前向きに話している姿は回復の未来像だと感じたが、この場に集まった者と共通するものを感じて終えて欲しかった」など。

60～70%：「統合失調症の方の話ばかりで疎外感を抱いた。他の疾患の親の子どもの話も聞きたかった」

「自分の体験を話す場をコーディネートして欲しい」

「他の人とあまり交流できなかった。話しやすいきっかけ作りが欲しかった」

「親になることに対して不安を感じていたが、実際に子育てされている方の思いが聞けて、参考になった」など。

80～100%：「ステージでトークを見るのは整理されているので良かったが、フロアから参加しにくかった、

「もう少し時間が欲しかった。意見を言いたかったが言えなかった」

「子どもの立場の会はなかったので、話を聞け、共感もできて良かった。仲間と思える人と初めて触れられた」

「自分の抱えていた気持ちを、他の人も持っていたというのがとても新鮮だった」など

***アンケートにご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。**

いただいた意見を参考に更に分析をすすめ、今後の活動にいかしていきたいと考えております。

ご協力、ありがとうございました。